

# 平成 27 年国勢調査 人口等基本集計結果概要(枚方市)

枚方市総務部総務管理課

平成 27 年 10 月 1 日現在で実施した平成 27 年国勢調査の人口等基本集計結果がこの度、総務省統計局から平成 28 年 10 月 28 日に公表されましたので、枚方市における結果の概要をお知らせします。

## 1. 人口

枚方市の人口は 404,152 人  
男性は 192,816 人、女性は 211,336 人  
特別区及び市町村の人口で 47 番目、大阪府下 4 番目

本市の人口は 404,152 人で、前回の平成 22 年国勢調査に比べ 3,826 人減少しており、市制施行以来始めて減少に転じた。

人口増減率についても 0.9%減少となっている。

人口を男女別に見ると、男性は 192,816 人 (47.7%)、女性は 211,336 人 (52.3%) となっている。

また、特別区及び市町村別人口でみると、枚方市は 47 番目、大阪府下 4 番目となっている。

(図 1、表 1-1, 1-2, 1-3)

図 1 人口及び人口増減率の推移

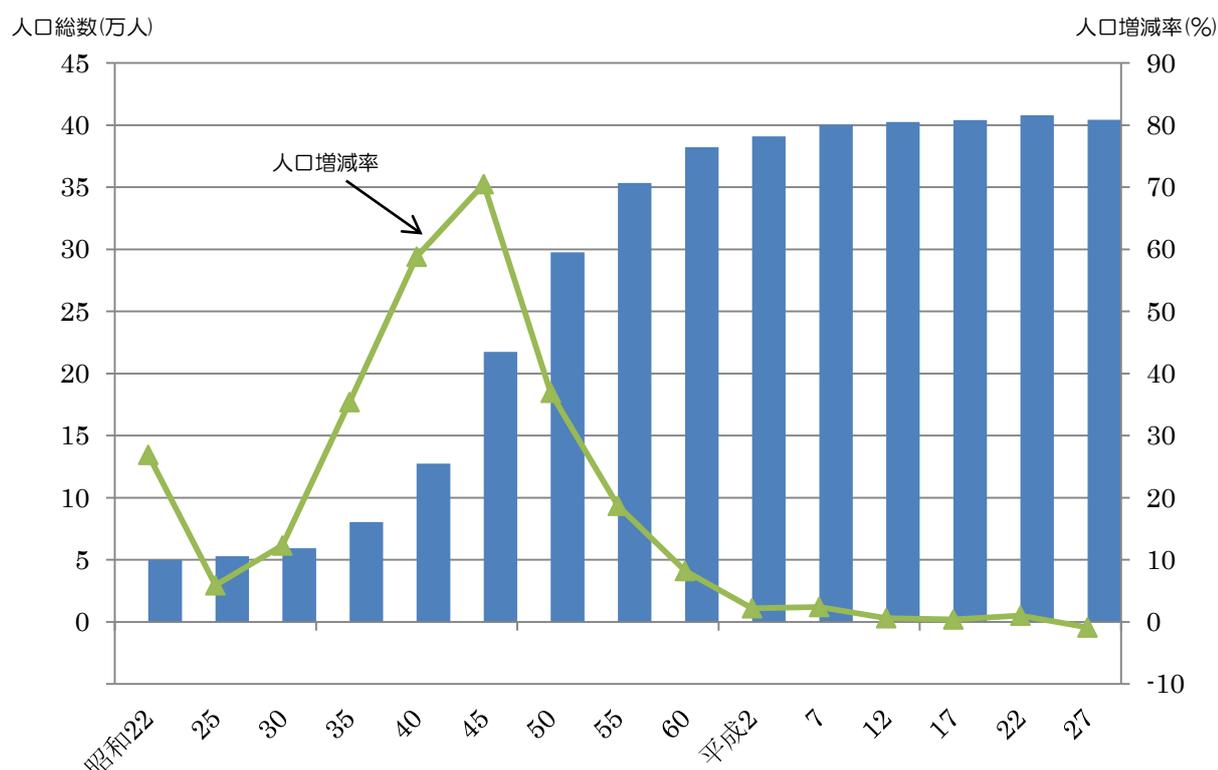


表 1-1 男女別人口の推移（昭和 22 年～平成 27 年）

(単位:世帯・人・%) (各年 10 月 1 日現在)

年次	世帯数	人 口			対前回との比較		割合		1世帯 当り 世帯人員
		総数	男	女	増減数	増減率	男	女	
昭和 22	11,649	49,885	24,076	25,809	—	—	48.3	51.7	4.28
25	11,537	52,817	25,780	27,037	2,932	5.9	48.8	51.2	4.58
30	12,679	59,327	29,282	30,045	6,510	12.3	49.4	50.6	4.68
35	19,419	80,312	40,248	40,064	20,985	35.4	50.1	49.9	4.14
40	31,844	127,520	65,412	62,108	47,208	58.8	51.3	48.7	4.00
45	60,194	217,369	111,396	105,973	89,849	70.5	51.2	48.8	3.61
50	85,601	297,618	150,182	147,436	80,249	36.9	50.5	49.5	3.48
55	111,080	353,358	176,789	176,569	55,740	18.7	50.0	50.0	3.18
60	120,849	382,257	190,075	192,182	28,899	8.2	49.7	50.3	3.16
平成 2	128,955	390,788	192,475	198,313	8,531	2.2	49.3	50.7	3.03
7	139,866	400,144	195,609	204,535	9,356	2.4	48.9	51.1	2.86
12	147,934	402,563	195,430	207,133	2,419	0.6	48.5	51.5	2.72
17	155,551	404,044	195,236	208,808	1,481	0.4	48.3	51.7	2.60
22	163,983	407,978	195,570	212,408	3,934	1.0	47.9	52.1	2.49
27	167,418	404,152	192,816	211,336	△3,826	△0.9	47.7	52.3	2.41

表 1-2 東京特別区及び 30 万人以上の市

(単位:人) (平成 27 年 10 月 1 日現在)

市名	人口	市名	人口	市名	人口	市名	人口
1. 特別区部	9,272,740	19. 相模原市	720,780	37. 尼崎市	452,563	55. 高崎市	370,884
2. 横浜市	3,724,844	20. 岡山市	719,474	38. 町田市	432,348	56. 和歌山市	364,154
3. 大阪市	2,691,185	21. 静岡市	704,989	39. 長崎市	429,508	57. 奈良市	360,310
4. 名古屋市	2,295,638	22. 船橋市	622,890	40. 藤沢市	423,894	58. 高槻市	351,829
5. 札幌市	1,952,356	23. 鹿児島市	599,814	41. 豊田市	422,542	59. 川崎市	350,745
6. 福岡市	1,538,681	24. 川口市	578,112	42. 高松市	420,748	60. いわき市	350,237
7. 神戸市	1,537,272	25. 八王子市	577,513	43. 富山市	418,686	61. 大津市	340,973
8. 川崎市	1,475,213	26. 姫路市	535,664	44. 柏市	413,954	62. 所沢市	340,386
9. 京都市	1,475,183	27. 宇都宮市	518,594	45. 岐阜市	406,735	63. 旭川市	339,605
10. さいたま市	1,263,979	28. 松山市	514,865	46. 横須賀市	406,586	64. 越谷市	337,498
11. 広島市	1,194,034	29. 東大阪市	502,784	47. <b>枚方市</b>	<b>404,152</b>	65. 高知市	337,190
12. 仙台市	1,082,159	30. 西宮市	487,850	48. 宮崎市	401,138	66. 前橋市	336,154
13. 千葉市	971,882	31. 松戸市	483,480	49. 豊中市	395,479	67. 郡山市	335,444
14. 北九州市	961,286	32. 市川市	481,732	50. 岡崎市	381,051	68. 那覇市	319,435
15. 堺市	839,310	33. 大分市	478,146	51. 一宮市	380,868	69. 秋田市	315,814
16. 新潟市	810,157	34. 倉敷市	477,118	52. 長野市	377,598	70. 四日市市	311,031
17. 浜松市	797,980	35. 金沢市	465,699	53. 豊橋市	374,765	71. 春日井市	306,508
18. 熊本市	740,822	36. 福山市	464,811	54. 吹田市	374,468	72. 久留米市	304,552

表1-3 大阪府下各市人口・世帯数

(単位:世帯・人・%)

(平成27年10月1日現在)

市町村名	世帯数	人 口			前回との比較		割合		1世帯 当り 世帯人員
		総数	男	女	人口 増減数	人口 増減率	男	女	
大阪府	3,923,887	8,839,469	4,256,049	4,583,420	△ 25,776	△ 0.3	48.1	51.9	2.25
大阪市	1,354,793	2,691,185	1,302,562	1,388,623	25,871	1.0	48.4	51.6	1.99
堺市	350,301	839,310	402,379	436,931	△ 2,656	△ 0.3	47.9	52.1	2.40
東大阪市	223,485	502,784	246,053	256,731	△ 6,749	△ 1.3	48.9	51.1	2.25
枚方市	167,418	404,152	192,816	211,336	△ 3,826	△ 0.9	47.7	52.3	2.41
豊中市	170,325	395,479	187,319	208,160	6,138	1.6	47.4	52.6	2.32
吹田市	168,473	374,468	180,669	193,799	18,670	5.2	48.2	51.8	2.22
高槻市	148,048	351,829	168,057	183,772	△ 5,530	△ 1.5	47.8	52.2	2.38
茨木市	116,683	280,033	135,705	144,328	5,211	1.9	48.5	51.5	2.40
八尾市	110,414	268,800	128,284	140,516	△ 2,660	△ 1.0	47.7	52.3	2.43
寝屋川市	101,549	237,518	115,131	122,387	△ 686	△ 0.3	48.5	51.5	2.34
岸和田市	75,247	194,911	93,160	101,751	△ 4,323	△ 2.2	47.8	52.2	2.59
和泉市	71,013	186,109	89,868	96,241	1,121	0.6	48.3	51.7	2.62
守口市	64,832	143,042	68,987	74,055	△ 3,655	△ 2.5	48.2	51.8	2.21
箕面市	56,829	133,411	63,938	69,473	3,516	2.7	47.9	52.1	2.35
門真市	55,825	123,576	60,620	62,956	△ 6,706	△ 5.1	49.1	50.9	2.21
大東市	51,949	123,217	60,302	62,915	△ 4,317	△ 3.4	48.9	51.1	2.37
松原市	49,958	120,750	58,096	62,654	△ 3,844	△ 3.1	48.1	51.9	2.42
富田林市	45,613	113,984	53,693	60,291	△ 5,592	△ 4.7	47.1	52.9	2.50
羽曳野市	44,126	112,683	53,243	59,440	△ 4,998	△ 4.2	47.3	52.7	2.55
河内長野市	42,144	106,987	50,182	56,805	△ 5,503	△ 4.9	46.9	53.1	2.54
池田市	45,777	103,069	49,372	53,697	△ 1,160	△ 1.1	47.9	52.1	2.25
泉佐野市	41,566	100,966	48,506	52,460	165	0.2	48.0	52.0	2.43
貝塚市	33,355	88,694	42,581	46,113	△ 1,798	△ 2.0	48.0	52.0	2.66
摂津市	36,873	85,007	42,365	42,642	1,287	1.5	49.8	50.2	2.31
交野市	28,923	76,435	36,661	39,774	△ 1,251	△ 1.6	48.0	52.0	2.64
泉大津市	31,090	75,897	36,207	39,690	△ 1,651	△ 2.1	47.7	52.3	2.44
柏原市	29,009	71,112	33,978	37,134	△ 3,661	△ 4.9	47.8	52.2	2.45
藤井寺市	27,133	65,438	30,809	34,629	△ 727	△ 1.1	47.1	52.9	2.41
泉南市	22,800	62,438	29,859	32,579	△ 1,965	△ 3.1	47.8	52.2	2.74
大阪狭山市	22,982	57,792	27,208	30,584	△ 435	△ 0.7	47.1	52.9	2.51
高石市	22,461	56,529	26,856	29,673	△ 3,043	△ 5.1	47.5	52.5	2.52
四條畷市	22,089	56,075	27,468	28,607	△ 1,479	△ 2.6	49.0	51.0	2.54
阪南市	20,710	54,276	25,782	28,494	△ 2,370	△ 4.2	47.5	52.5	2.62
熊取町	16,483	44,435	21,679	22,756	△ 661	△ 1.5	48.8	51.2	2.70
島本町	12,012	29,983	14,289	15,694	1,048	3.6	47.7	52.3	2.50
豊能町	7,760	19,934	9,451	10,483	△ 2,055	△ 9.3	47.4	52.6	2.57
忠岡町	6,726	17,298	8,281	9,017	△ 851	△ 4.7	47.9	52.1	2.57
河南町	6,115	16,126	7,838	8,288	△ 914	△ 5.4	48.6	51.4	2.64
岬町	6,407	15,938	7,388	8,550	△ 1,566	△ 8.9	46.4	53.6	2.49
太子町	5,066	13,748	6,723	7,025	△ 472	△ 3.3	48.9	51.1	2.71
能勢町	3,717	10,256	4,899	5,357	△ 1,394	△ 12.0	47.8	52.2	2.76
田尻町	3,772	8,417	4,227	4,190	332	4.1	50.2	49.8	2.23
千早赤阪村	2,036	5,378	2,558	2,820	△ 637	△ 10.6	47.6	52.4	2.64

## 2. 年齢別人口

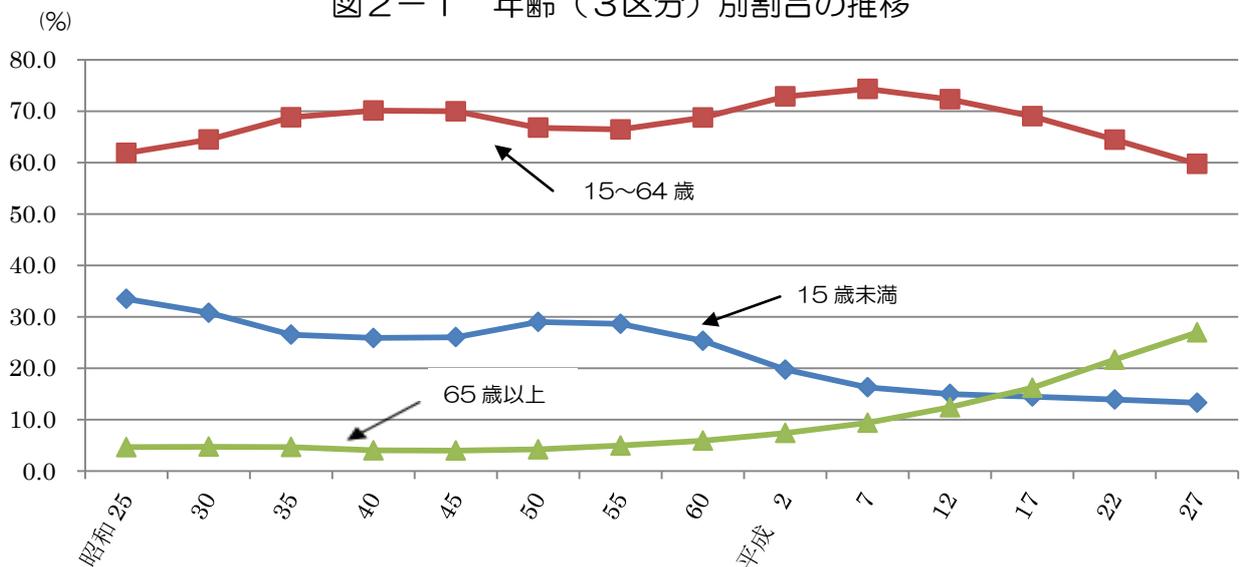
15歳未満人口は、昭和55年をピークに7回連続で低下  
 15～64歳人口は、平成7年をピークに4回連続で低下  
 65歳以上人口は、10万人を越え過去最高

人口を年齢（3区分）別にみると、15歳未満人口は51,925人（構成比13.3%）、15～64歳人口は233,387人（構成比59.7%）、65歳以上人口は105,394人（構成比27.0%）となっており65歳以上の人口は調査開始以来過去最高となっている。

構成比を前回と比べると、15歳未満人口はほぼ同水準であったが、15～64歳人口が4.7ポイントの低下した一方、65歳以上人口が5.4ポイント上昇している。

本市は全国及び大阪府と比べ、15歳未満人口及び65歳以上人口の構成比は高く、15～64歳人口の構成比が低くなっている。（図2-1、表2-1）

図2-1 年齢（3区分）別割合の推移



人口ピラミッドの推移を見ると、昭和30年（60年前）は若年層の割合が高い「ピラミッド型」、昭和60年（30年前）は2度のベビーブームにより「ひょうたん型」、平成27年は少子化が進み「つぼ型」となっている。（図2-2、表2-2）

図2-2 人口ピラミッドの推移

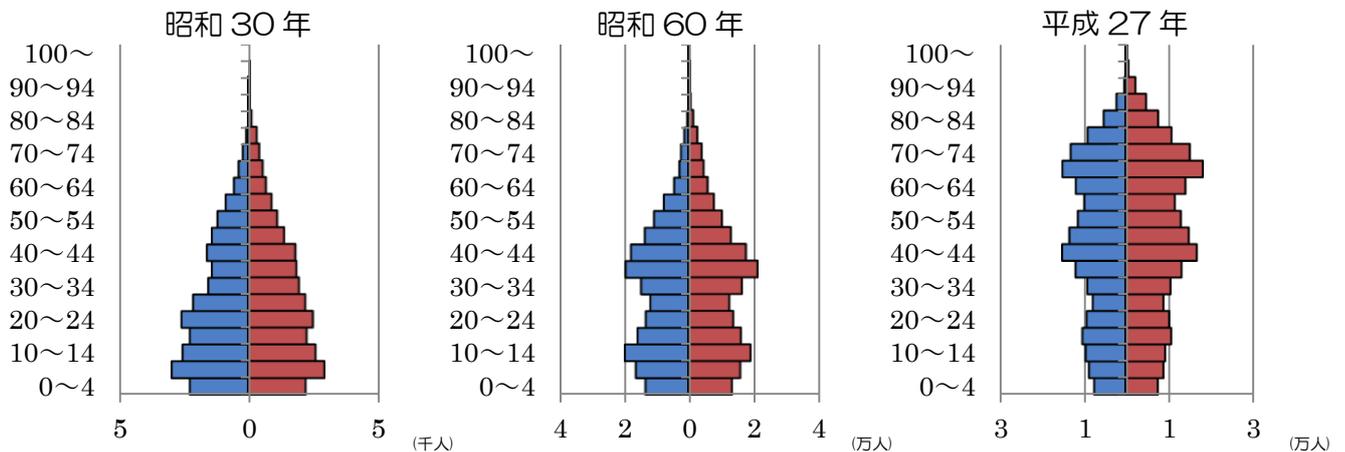


表2-1 年齢（3区分）別人口の推移（昭和25年～平成27年）

(単位:人・%)

(各年10月1日現在)

年次	総数	15歳未満		15～64歳		65歳以上	
			構成比		構成比		構成比
昭和 25	43,970	14,720	33.5	27,188	61.9	2,040	4.6
30	49,940	15,371	30.8	32,195	64.5	2,374	4.8
35	80,312	21,308	26.5	55,239	68.8	3,765	4.7
40	127,520	32,996	25.9	89,390	70.1	5,134	4.0
45	217,369	56,629	26.1	152,040	69.9	8,700	4.0
50	297,618	86,296	29.0	198,697	66.8	12,564	4.2
55	353,358	101,077	28.6	234,538	66.4	17,507	5.0
60	382,257	96,775	25.3	262,690	68.7	22,652	5.9
平成 2	390,788	76,618	19.7	282,938	72.9	28,817	7.4
7	400,144	65,064	16.3	297,110	74.3	37,793	9.4
12	402,563	60,478	15.0	290,977	72.3	49,727	12.4
17	404,044	58,766	14.5	278,830	69.0	65,468	16.2
22	407,978	55,763	13.9	258,162	64.4	86,742	21.6
27	404,152	51,925	13.3	233,387	59.7	105,394	27.0
参考)国	127,094,745	15,886,810	12.6	76,288,736	60.7	33,465,441	26.6
参考)大阪府	8,839,469	1,093,111	12.5	5,341,654	61.3	2,278,324	26.1

※総数には年齢不詳も含むが、構成比の算出については年齢不詳を除いて算出している。

表2-2 年齢（5歳階級）別男女人口の推移（昭和30年～平成27年）

(単位:人)

(各年10月1日現在)

年齢	昭和30年			昭和60年			平成27年		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
総数	49,940	24,611	25,329	382,257	190,075	192,182	404,152	192,816	211,336
0～4	4,449	2,281	2,168	26,523	13,531	12,992	15,208	7,767	7,441
5～9	5,838	2,964	2,874	31,941	16,429	15,512	17,797	9,026	8,771
10～14	5,084	2,551	2,533	38,311	19,679	18,632	18,920	9,800	9,120
15～19	4,486	2,283	2,203	31,730	15,976	15,754	20,975	10,509	10,466
20～24	5,027	2,584	2,443	26,867	13,450	13,417	19,517	9,519	9,998
25～29	4,314	2,157	2,157	24,279	12,034	12,245	16,842	8,071	8,771
30～34	3,501	1,585	1,916	30,821	14,848	15,973	19,706	9,374	10,332
35～39	3,264	1,449	1,815	40,223	19,558	20,665	24,998	12,106	12,892
40～44	3,412	1,632	1,780	35,120	17,883	17,237	31,602	15,241	16,361
45～49	2,792	1,439	1,353	26,452	13,716	12,736	28,177	13,598	14,579
50～54	2,321	1,230	1,091	20,963	10,933	10,030	24,265	11,587	12,678
55～59	1,798	919	879	15,595	7,955	7,640	21,422	10,051	11,371
60～64	1,280	607	673	10,640	4,858	5,782	25,883	12,081	13,802
65～69	980	435	545	7,902	3,337	4,565	32,981	15,203	17,778
70～74	689	272	417	6,740	2,762	3,978	28,079	13,302	14,777
75～79	473	155	318	4,429	1,768	2,661	19,887	9,301	10,586
80～84	180	56	124	2,371	911	1,460	13,078	5,536	7,542
85～89	44	10	34	942	296	646	7,319	2,554	4,765
90～94	7	1	6	229	71	158	3,049	709	2,340
95～99	1	1	0	36	3	33	842	132	710
100～	0	0	0	3	0	3	159	18	141

※総数には年齢不詳も含む。

### 3. 世帯 (1) 世帯数

枚方市の世帯数は 167,418 世帯  
1 世帯当たりの人員は、2.41 人

本市の世帯（一般世帯及び施設等の世帯の総数）は、167,418 世帯（前回より 3,435 世帯増加）、増減率も 2.1%となっており、世帯数は市制施行以来過去最高となっている。

また、1 世帯当たりの人員は 2.41 人（前回より 0.08 人減少）で、昭和 30 年以降連続で減少し、1 世帯当たりの人員は市制以来過去最小となっている。（図 3-1、表 3-1）

図 3-1 世帯及び 1 世帯当たりの人員の推移（昭和 22 年～平成 27 年）

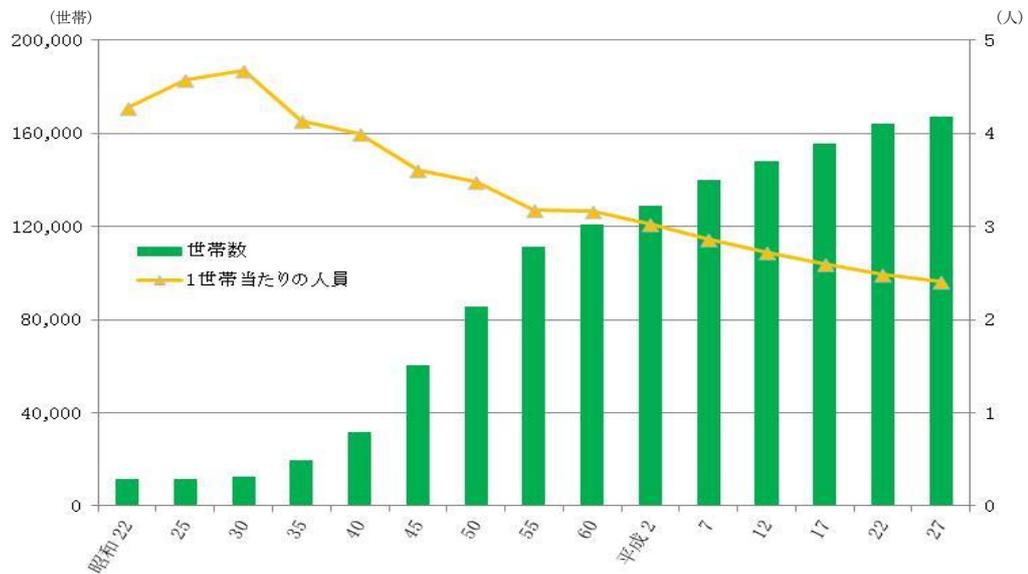


表 3-1 世帯及び 1 世帯当たりの人員の推移（昭和 22 年～平成 27 年）

(単位:世帯・人・%)

年次	世帯数	対前回との比較		1 世帯 当り 世帯人員
		増減数	増減率	
22	11,649	—	—	4.28
25	11,537	△ 112	△ 1.0	4.58
30	12,679	1,142	9.9	4.68
35	19,419	6,740	53.2	4.14
40	31,844	12,425	64.0	4.00
45	60,194	28,350	89.0	3.61
50	85,601	25,407	42.2	3.48
55	111,080	25,479	29.8	3.18
60	120,849	9,769	8.8	3.16
平成 2	128,955	8,106	6.7	3.03
7	139,866	10,911	8.5	2.86
12	147,934	8,068	5.8	2.72
17	155,551	7,617	5.1	2.60
22	163,983	8,432	5.4	2.49
27	167,418	3,435	2.1	2.41

## (2) 一般世帯

枚方市の一般世帯は 167,201 世帯  
 単独世帯が増加し、一般世帯の 3 割を占める

世帯の家族類型別にみると、一般世帯のうち親族世帯が 113,493 世帯(前回より 2,162 世帯減少)、単独世帯が 50,354 世帯(前回より 4,816 世帯増加)となっている。

家族類別世帯割合の推移を見ると、単独世帯が 30.5% (前回 28.1%) となり前回より 2.4 ポイント上昇し、調査開始以降初めて 30% を越えた。

母子世帯は、2,421 世帯(前回より 83 世帯減少)、父子世帯は、247 世帯(前回より 33 世帯減少)となっている。(表 3-2、図 3-2)

表 3-2 家族類型別一般世帯の推移 (平成 2 年～平成 27 年)

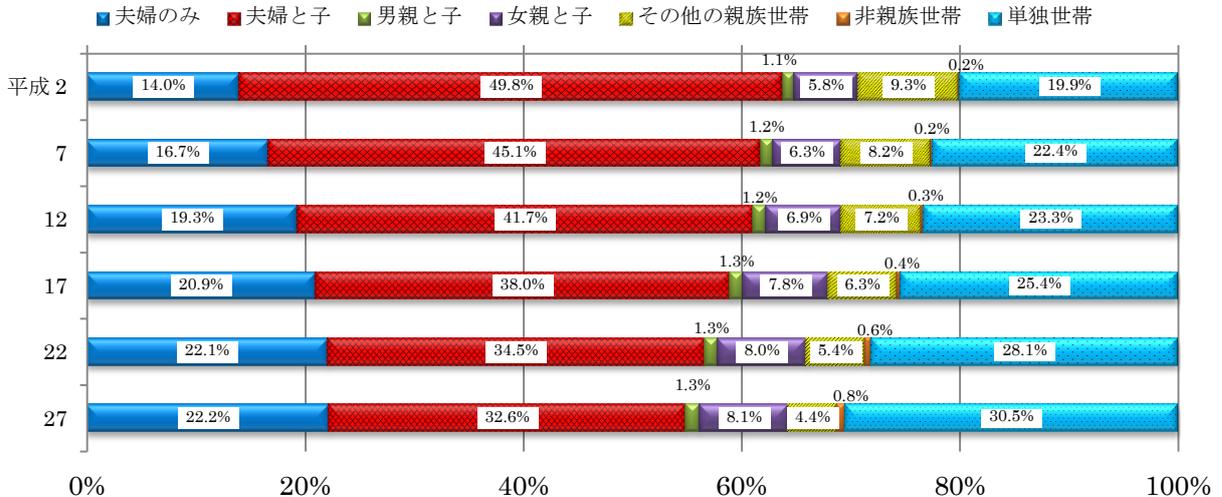
年次	一般世帯	(単位:世帯)									(各年 10 月 1 日現在)				
		親族世帯								非親族世帯	単独世帯	(再掲)			
		総数	核家族世帯				その他の親族世帯	母子世帯	母子世帯(注)			父子世帯	父子世帯(注)		
			総数	夫婦のみ	夫婦と子	男親と子								女親と子	
平成 2	127,180	101,638	89,865	17,783	63,366	1,347	7,369	11,773	208	25,334					
7	139,685	108,023	96,578	23,277	62,942	1,625	8,734	11,445	303	31,359	1,720		289		
12	146,795	112,246	101,609	28,380	61,238	1,795	10,196	10,637	396	34,153	2,066		289		
17	154,608	114,792	105,080	32,357	58,742	1,972	12,009	9,712	543	39,273	2,694		293		
22	163,830	115,655	106,853	35,804	55,955	2,051	13,043	8,802	924	45,538	2,504	3,296	280	513	
27	167,201	113,493	106,169	36,722	53,860	2,180	13,407	7,324	1,262	50,354	2,421	3,093	247	427	

※ 一般世帯は寮・寄宿舎、病院等の施設等を除く世帯

※ 一般世帯に世帯の家族類型「不詳」を含む

※ 「母子世帯(注)」及び「父子世帯(注)」については、「母子世帯」及び「父子世帯」に未婚、死別又は離別の女(男)親と、その未婚の 20 歳未満の子ども及び他の世帯員(20 歳以上の子どもを除く)から成る一般世帯を含めた世帯。平成 22 年より集計

図 3-2 家族類型別一般世帯割合の推移



※ 家族類型世帯割合は、世帯の家族類型不詳を除いて算出している

### (3) 施設等の世帯

施設等の世帯数は217世帯で、5回連続で増加  
 社会施設の入居世帯は134世帯で前回調査より41世帯増加

施設等の世帯（その他以外の世帯は主に建物の棟で1世帯）を種類別で見ると「寮・寄宿舎の学生・生徒」は12世帯（前回より2世帯増）、「病院・療養所の入院者」は27世帯（前回より8世帯減少）、「社会施設の入所者」は134世帯（前回より41世帯増加）となっている。

世帯人員をみると「社会施設の入所者」は4,944人（前回より790人増加）となり全体の68.0%を占めている。（表3-3、図3-3）

表3-3 施設等の種類別世帯数及び人員の推移（平成2年～平成27年）

（単位：世帯・人）

（各年10月1日現在）

年次	総数		施設等の世帯							
			寮・寄宿舎の学生・生徒		病院・療養所の入院者		社会施設の入所者		その他	
	世帯数	世帯人員	世帯数	世帯人員	世帯数	世帯人員	世帯数	世帯人員	世帯数	世帯人員
平成 2	93	3,716	14	370	58	2,325	10	1,008	11	13
7	68	3,852	9	412	38	2,086	19	1,351	2	3
12	109	4,320	12	452	37	2,072	28	1,764	32	32
17	146	5,309	19	579	39	1,741	71	2,969	17	20
22	153	6,294	10	515	35	1,605	93	4,154	15	20
27	217	7,273	12	525	27	1,760	134	4,944	44	44

図3-3 施設等の種類別世帯数及び人員の推移



#### (4) 65歳以上の世帯員のいる一般世帯

65歳以上の世帯員がいる一般世帯は68,459世帯  
 高齢夫婦及び高齢単身世帯の一般世帯の割合は26.4%

65歳以上の世帯員がいる一般世帯数は68,459世帯(前回より10,980世帯の増加)となっており、全一般世帯の40.9%を占めている。

65歳以上の世帯員がいる一般世帯の家族類別内訳をみると夫が65歳以上で妻が60歳以上で構成される高齢夫婦世帯数は23,158世帯(前回より3,676世帯増加)、65歳以上の1人のみの高齢単身世帯数は19,789世帯(4,886世帯増加)となっている。

高齢夫婦及び高齢単身世帯を併せた一般世帯の構成比をみると、25.7%(前回21.0%)となり前回より4.7ポイントの上昇となっている。(表3-4、3-4)

また、夫婦のみの世帯でみると、高齢夫婦世帯は全体の63.1%を占める。

表3-4 65歳以上の世帯員がいる一般世帯、高齢夫婦世帯、高齢単身世帯の推移(平成2年～平成27年)

(単位:世帯・%)

(各年10月1日現在)

年次	一般世帯	65歳以上の世帯員がいる世帯		再 掲			
		総数	対一般世帯 構成比	高齢夫婦 世帯	対一般世帯 構成比	高齢単身 世帯	対一般世帯 構成比
平成 2	127,180	20,924	16.5	4,614	3.6	3,137	2.5
7	139,685	26,979	19.3	7,035	5.0	4,996	3.6
12	146,795	34,905	23.8	10,314	7.0	7,690	5.2
17	154,608	44,650	28.9	14,579	9.4	10,757	7.0
22	163,830	57,479	35.1	19,482	11.9	14,903	9.1
27	167,201	68,459	40.9	23,158	13.9	19,789	11.8

※高齢夫婦世帯は、夫が65歳以上、妻60歳以上の夫婦1組のみの一般世帯(平成2年の調査では夫又は妻のいずれかが65歳以上の夫婦1組のみの一般世帯と定義していたがここでは統一をしている)

※高齢単身世帯は、65歳以上の1人のみの世帯

表3-4 夫の年齢(7区分)、妻の年齢(7区分)別夫婦のみの世帯数

(単位:世帯)

(平成27年10月1日現在)

	総数 (妻の年齢)	妻が 60歳未満	妻が 60～64歳	妻が 65～69歳	妻が 70～74歳	妻が 75～79歳	妻が 80～84歳	妻が 85歳以上
総数(夫の年齢)	36,722	10,776	5,291	7,946	6,485	3,895	1,780	549
夫が60歳未満	8,899	8,616	211	59	10	2	-	1
夫が60～64歳	4,041	1,536	2,035	382	74	13	-	1
夫が65～69歳	6,972	518	2,544	3,497	359	44	9	1
夫が70～74歳	7,137	81	441	3,489	2,772	302	45	7
夫が75～79歳	5,288	20	46	471	2,827	1,736	167	21
夫が80～84歳	2,991	4	12	43	415	1,595	855	67
夫が85歳以上	1,394	1	2	5	28	203	704	451

#### 4. 住宅

持ち家率は68.1%、一戸建世帯率は54.8%

住宅の所有関係別にみると、「持ち家」が112,259世帯（前回より4,078世帯増加）で最も多く、次いで「民間の借家」が35,082世帯（前回より1,323世帯増加）となっている。

住宅の建て方別では、「一戸建」が90,452世帯（前回より3,974世帯増加）で最も多く、次いで「共同住宅」が71,368世帯（前回より1,128世帯増加）となっている。

構成比でみると持ち家率は68.1%（前回67.0%）で前回より1.1ポイント上昇、一戸建率は54.8%（前回53.6%）1.2ポイント上昇となっている。（表4-1、4-2）

表4-1 住宅の所有関係別一般世帯の推移（平成2年～平成27年）

年次	総数	持ち家	公営・都市再生 機構・公社 の借家		民営の 借家	給与住宅	間借り
平成 2	120,800	71,769	15,447		25,338	7,762	484
7	133,702	78,069	14,910		31,758	8,185	780
世帯数 (世帯)	12	142,465	89,954	13,335	31,464	6,425	1,287
17	151,845	99,785	13,972		31,804	4,840	1,444
22	161,399	108,181	13,930		33,759	4,234	1,295
27	164,935	112,259	13,167		35,082	3,310	1,117
平成 2	100	59.4	12.8		21.0	6.4	0.4
7	100	58.4	11.2		23.8	6.1	0.6
構成比 (%)	12	100	63.1	9.4	22.1	4.5	0.9
17	100	65.7	9.2		20.9	3.2	1.0
22	100	67.0	8.6		20.9	2.6	0.8
27	100	68.1	8.0		21.3	2.0	0.7

※ 住宅以外に住む一般世帯を除く

表4-2 住宅の建て方別一般世帯の推移（平成2年～平成27年）

（各年10月1日現在）

年次	総数	一戸建	長屋建	共同住宅			その他		
				総数	1・2階建	3～5階建		6階以上	
平成 2	120,800	63,167	9,299	48,075	10,906	30,231	6,938	259	
7	133,702	68,493	8,915	56,083	12,491	34,918	8,674	211	
世帯数 (世帯)	12	142,465	76,806	6,698	58,582	10,475	34,550	13,557	379
17	151,845	81,462	5,413	64,724	10,032	34,866	19,826	246	
22	161,399	86,478	4,420	70,240	10,369	35,149	24,722	253	
27	164,935	90,452	2,932	71,368	10,537	34,170	26,661	183	
平成 2	100	52.3	7.7	39.8	9.0	25.0	5.7	0.2	
7	100	51.2	6.7	41.9	9.3	26.1	6.5	0.2	
構成比 (%)	12	100	53.9	4.7	41.1	7.4	24.3	9.5	0.3
17	100	53.6	3.6	42.6	6.6	23.0	13.1	0.2	
22	100	53.6	2.7	43.5	6.4	21.8	15.3	0.2	
27	100	54.8	1.8	43.3	6.4	20.7	16.2	0.1	

※ 住宅以外に住む一般世帯を除く

## 5. 外国人

外国人人口は、3,053人、外国人人口の割合は0.76%  
「中国」が外国人人口の37.1%を占める

外国人人口は3,053人(前回より115人減少)で総人口の外国人人口の割合は0.76%(前回0.78%)で前回より0.02ポイント減少しており、平成22年から2回連続の減少となっている。(図5-1、表5-1)

図5-1 外国人人口及び割合の推移(昭和60年～平成27年)



表5-1 男女別外国人人口及び割合の推移(昭和60年～平成27年)

(単位:人・%) (各年10月1日現在)

年次	総人口	外国人人口			対総人口構成比
		総数	男	女	
昭和60	382,257	1,988	1,006	982	0.5
平成2	390,788	2,271	1,158	1,113	0.6
7	400,144	2,596	1,293	1,303	0.6
12	402,563	3,118	1,511	1,607	0.8
17	404,044	3,518	1,732	1,786	0.9
22	407,978	3,168	1,447	1,721	0.8
27	404,152	3,053	1,402	1,651	0.8

外国人人口の国籍別にみると、「中国」が1,134人(前回より137人増)と最も多く、次いで「韓国・朝鮮」が873人(前回より123人減少)となっている。

外国人人口の構成比でみると、「中国」が37.1%(前回31.5%)で5.6ポイント上昇、「韓国・朝鮮」が28.6%(前回31.4%)で2.8ポイント減少となっている。(図5-2、表5-2)

図5-2 国籍別外国人人口割合の推移（昭和60年～平成27年）

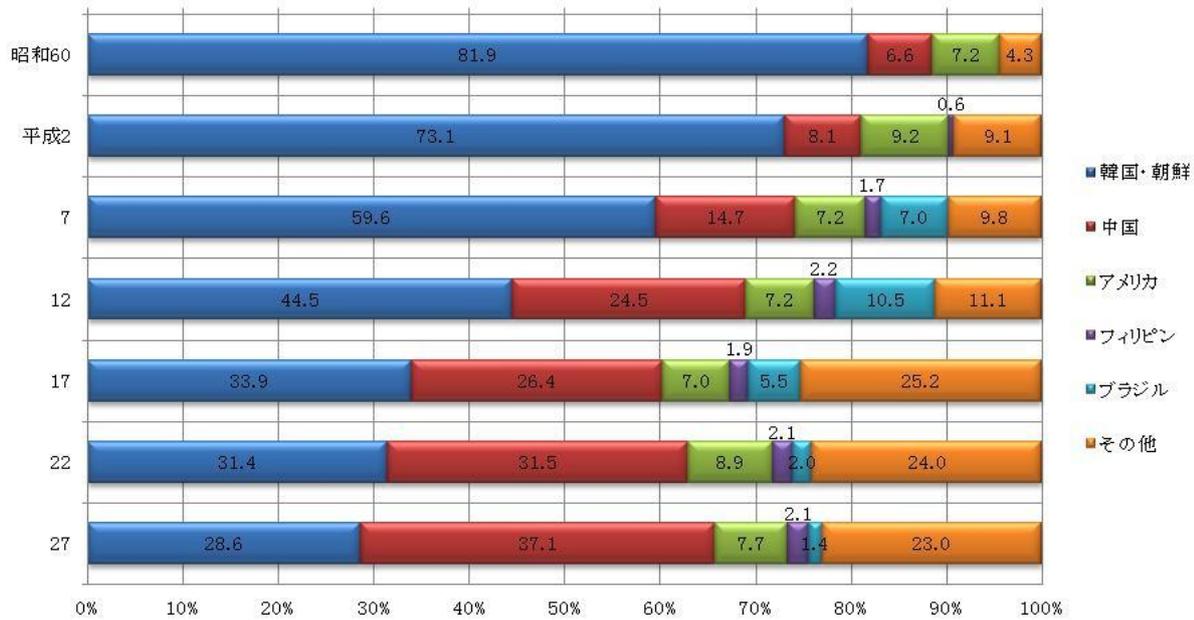


表5-2 国籍別外国人人口の割合の推移（昭和60年～平成27年）

年次	総数	韓国・朝鮮	中国	アメリカ	フィリピン	ブラジル	その他
人口 (人)	昭和60	1,988	1,603	130	140	—	85
	平成2	2,271	1,659	184	208	13	207
	7	2,596	1,546	382	188	43	254
	12	3,118	1,388	763	223	70	346
	17	3,518	1,193	929	247	68	886
	22	3,168	996	997	283	67	761
	27	3,053	873	1,134	235	65	702
構成比 (%)	昭和60	100	81.9	6.6	7.2	—	4.3
	平成2	100	73.1	8.1	9.2	0.6	9.1
	7	100	59.6	14.7	7.2	1.7	9.8
	12	100	44.5	24.5	7.2	2.2	11.1
	17	100	33.9	26.4	7.0	1.9	25.2
	22	100	31.4	31.5	8.9	2.1	24.0
	27	100	28.6	37.1	7.7	2.1	23.0

※ 昭和60年の総数には国籍「不詳」も含む。それ以外の年については国籍不詳は「その他」に含む

※ 「—」の国についてはその他に含む

この報告書に関する用語及びデータについては、総務省統計局ホームページ「平成27年国勢調査 調査結果の利用案内 - ユーザーズガイド -」を参照してください。

URL <http://www.stat.go.jp/data/kokusei/2015/users-g.htm>